

二木 松江 まつりやま 俳人。安政五年江戸生れ、明治二十一年十一月二日歿（二五九—九九）。本名淨四郎。別號細鱗寺。春秋庵二木幹雄の養子。幹雄の後を繼いで明倫講社社長となり『明倫雜誌』を主宰。權少教正、歿後權中教正。

編書、渡部霞江漢稿『夜半亭雜料句解の緒』（明治二十年十一月）  
九日明倫社『明倫叢書・由集』（一）等。